

## みのしま学級生活単元学習指導案

### 1. 単元名 「探検 しょうてんがい」～2年生との交流に向けて～

#### こんな子どもたちに

- 〇〇〇〇商店街にはどんな店があるのか興味をもつことができる。 (関心・意欲・態度)
- 〇インタビューの方法やまとめる活動が分かり、見通しをもって意欲的に活動することができる。 (取り組む力)
- 〇調べていく中で人と触れ合える商店街の良さや、見えないところでの店の工夫や苦勞を感じるができる。 (関わる力)
- 〇友だちと協力しながら活動し、出来上がったものを掲示したり2年生と交流したりすることによってコミュニケーション能力を培うことができる。 (関わる力)

#### こんな単元のとらえ方で

《子どもの実態》本学級の子どもたちは4年生以上の6人で構成されており、校区内4人、校区外に2人が住んでいる。子どもたちは近くにスーパーがあることもあり、日常の買い物は、スーパーですることが多く、豊富な商品は見えても、働く人を意識できる場面には乏しい。また、その流通関係についてはあまり疑問に思っていない。昨年度は「牛乳はどこから」という単元で学校給食に出てくる牛乳がどこから届けられているのかを学習し、実際に工場・牧場見学に行ったことで実感としてつながりを感じることができた。

1学期に取り組んだ「〇〇〇〇小学校の先生」の学習では、先生たちにインタビューをしたが、どの子も自分から声を掛けてインタビューを行い、写真も上手に写すことができ、自分一人で取り組んだ事に満足している様子だった。子どもたちは、買い物学習やおつかい学習等で商店街に買い物に行くことがある。いろんな店で買い物をするうちに店によっておいているものが違っており、それぞれに特色があることを肌で感じている。買い物学習の初めの頃には、自分から店の人に声をかけて買い物をすることに抵抗が見られ、受け答えも曖昧なところがあったが、回数を重ねるに従って店の人とも顔見知りになり、徐々にスムーズに買い物ができる姿が見られるようになった。

《教材の価値》地域や公民館との関わりが深いこの学校において、〇〇〇商店街というのは子どもたちにとって生活につながるものであり、買い物学習で足を運ぶことが多い場所である。

商店街の中を歩くことにより、どんな店があるのかをつかむことができ、それぞれの店にはどんな特徴があることを理解することができる。そして、店に並べられている商品にはどんな物があるか、さらに店を開ける前の準備や閉めてからの片付けはどのようにしているのか等、知りたいことを実際にインタビューすることができる。店の人との関わりを通じて、店の人たちの工夫や苦勞が子どもたちの心に響いてくるのではないかと考える。また、簡単ではあるが、インタビューの中で食品の流れを簡単に理解することができると思う。今まで校内での活動が主だった子どもたちも、商店街という興味・関心のもてる場所の調べ学習ということで、意欲をもって取り組むことができるのではないかと考える。また、詳しく商店街の店を知ることにより親近感がわき、身近に利用でき、生活を豊かなものにできると思われる。

単元の終わりには、〇〇〇商店街の学習を進めている2年生に、自分たちが調べたことを発表するという活動を通して、2年生との交流を深めることができると考える。

#### こんな活動力で

##### 《であう過程》

〇〇〇商店街を学習している2年生の担任から「同じ学習をしているので1年生の時と同じようにクイズ交流しに来てほしい。」というビデオレターをもらうことにより、商店街を調べて、調べたことをもとに2年生との交流をするという学習計画を立てる。

##### 《つくる過程》

まずは〇〇〇商店街にはどんな店があるのか歩いて調べ、一人一人に応じた課題を設定する。さらにもっと詳しく調べたい店に関して一人一人に応じた教材等を用意し、インタビューする方法や内容等を知って、密着して調べ活動を進めたり、仕事をしている様子をカメラに納めたりなどしてより深く調べていく。最後に調べたことを表やノートに書きまとめをする。それをもとに2年生への先生の紹介やクイズなどを作り、交流の準備をする。

《いかす過程》2年生の教室に行って、クイズ交流を行う。

## 2. 単元指導目標

		A児	B児	C児	D児	E児	F児
実態		素直でやる気をもって取り組む。流れをよくつかまらず、思いつきで取りかかろうとすることがある。	手先を使った活動が苦手であり、自信がないのも手伝って教師と一緒に活動することが多い。人とのコミュニケーションが苦手である。	やれる力はあるが、その時の状況によってできないことがある。説明を聞いたりコミュニケーションをとることが苦手である。手先は器用で物を作ったり文字を書いたり等の作業は好んでする。	いろいろな活動に対して意欲的に取り組むことができる。何でもしたがる一方、協力してするというのは苦手である。自分の課題には取り組めるが集中が途切れることがある。	いろいろな活動に対して意欲的に取り組むことができる。しかし、人とのコミュニケーションに対しては臆するところがあり、なかなか声に出せない。	真面目でやり方が分かれば取り組むことができ、活動は丁寧である。ただ、目的意識が弱く、集中が途切れがちである。
目標	関心・意欲・態度	進んで発表したり、活動したりすることができる。	課題に意欲をもって持続的に取り組むことができる。思ったことを発表することができる。	活動そのものを楽しんで取り組むことができる。	進んで発表したり、持続して活動したりすることができる。	店屋さんの苦労や工夫に関心を持ち、理解することができる	活動そのものを楽しんで取り組むことができる。進んで発表することができる。
	取り組む力	教師と手順を確かめながらインタビューしたり表にまとめたりすることができる。	教師の声かけや周りの様子を見ながら自分で取り組むことができる。	手順を確かめながらインタビューしたり表にまとめたりすることができる。	手順を確かめながらインタビューしたり表にまとめたりすることができる。	手順を確かめながらインタビューしたり文章にまとめたりすることができる。	手順を確かめながらインタビューしたり文章にまとめたりすることができる。
	関わる力	相手が分かるように話すことができる。	友だちと協力して取り組むことができる。また、2年生が分かるように話すことができる。	みんなと一緒にその雰囲気を感じて活動することができる。	友だちと協力して取り組むことができる。また、2年生が分かるように話すことができる。	友だちと協力して取り組むことができる。また、2年生が分かるように話すことができる。	相手がわかるように話すことができ、2年生の話も聞くことができる。

3. 活動計画(全12時間)

過程	活動内容と子どもの姿	配時	自ら学びを進める子ども像	支援
つかむ	<p>1. 2年生の先生からのビデオレターを見よう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">うん、いいよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">おもしろそう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">商店街インタビューしに行こうよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">一年生にしたのと同じやん。</div> </div> <p>・2年生に発表するために頑張ろう ・商店街に行って調べよう。</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ビデオレターを見て2年生に商店街クイズをすることを知らせる。</li> <li>○学習計画を提示する教師の問いかけに頷いたり、声を出したりなどの反応をしながら聞いている。</li> <li>○1学期にした「〇〇〇小学校の先生」と同じように進めたらいいのではないかと、つなげて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2年の先生からみんなへの願いがあることを事前に知らせておき、何の願いかよく聞いてほしいと伝える。</li> </ul>
つくる	<p>2. どんなお店があるのか商店街探検に行こう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">ここに肉屋さんがあつたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">あ、また魚屋さんがあつた。いろんな魚があるなあ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">このお店はなに屋さんかなあ。</div> </div> <p>・たくさんの種類のお店があつたね。 ・どんなものがおいてあるのかな。 ・働いている人の工夫は何だろう。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○何の店か調べる子どもとカメラで写す子ども二人一組になって調べていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○〇〇〇商店街の地図を用意する。</li> <li>○話し合つて決めたインタビューの紙を提示する。</li> </ul>
	<p>3. もっとくわしく調べたいお店を決め、インタビューしに行こう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">いろんな魚がたくさんあるなあ。これは何という魚だろう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">ぼくはやお屋さんを調べているのかなあ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">ケーキ屋さんのケーキはどやうやって作っているのかなあ。</div> </div> <p>・お店が開いている時間だけでなく、その前も後もお仕事があるんだね。 ・お店のことよく分かつたよ。</p>	2 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商品調べて写真を写す。 ・「これは何ですか？」と自分から知りたいことを尋ねる。 ・やり方が分からなくなった時は教師に聞いたり、友だちに聞いたりする。 ↓</li> <li>○店の人にインタビューする。 ・お客さんの迷惑にならないよう、インタビューすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○店を決めてどんなことを詳しく調べたいのか確認する。</li> <li>○インタビューの内容を一人一人確認する。</li> </ul>

過程	活動内容と子どもの姿	配時	自ら学びを進める子ども像	支援
いかす	<p><b>4. 調べたことをまとめよう。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           どうするんだっけ。手順表を見てみよう。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           この写真はここに貼るからこれはここに貼ろう。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           今日はこの写真についてまとめよう。         </div> </div> <p>・お店のことがよく分かったよ。 ・2年生に出すクイズはどれにしようか。</p>	3 本時 2 / 3	○自分が調べた写真とインタビュー用紙をもとに手順に従って書きまとめることができる。	○手順表の準備をする。 ○流れが分かるように資料を配置する。 ※早くまとめた子からクイズ交流の用意をする。
	<p><b>5. 2年生との交流に向けて、出すクイズを考えたり、発表の練習をしたりしよう。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           みんなに聞こえるように大きな声で言おう。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           こんなクイズで分かるかなあ。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           どんな問題を出そうかな。         </div> </div> <p>・大きな声で発表しよう。 ・絵や写真を、2年生に分かりやすく見せよう。</p>	2	○自分のノートにまとめたものをもとに発表の練習をする。 ○発表の様子をビデオで見るといいところや気をつけるところを確認する。 ○自分の発表の練習と全体の発表の練習を話し合いながら進める。	○発表の方法・手順を提示する。 ○練習している姿をビデオに撮り、振り返りをさせる。 ○1学期の掲示物(クイズ)を参考に見せる。
	<p><b>6. 2年生の教室に行って商店街クイズを出して交流をしよう。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           クリスマス会が楽しんだね。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           喜んでくれてよかったね。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           ドキドキしたけど楽しかった。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">           2年生と仲良くなったよ。         </div> </div> <p><b>単元のまとめ</b> 商店街調べもクイズも楽しかったね。 買い物に行くのが楽しくなるね。</p>	2 各 ク ラ ス 1	○恥ずかしがらずに自信をもって発表しようとする。 ○2年生の方をしっかりと見て発表している。	○手順が分からなくなったり、言うことを忘れてきた時に支援できるような近くにいる。

4. 本時 7 / 13 ○○○○学級教室

#### 5. 本時目標

- 調べたことを写真と文字でまとめ、時間いっぱい活動することができる。 (取り組む力)
- 分からないときには尋ねたり、書きまとめたことの発表をしたりすることができる。 (関わる力)

#### 6. 本時指導の考え方

本時でめざす子ども像は、次のような姿である。

	A児	B児	C児	D・F児	E児
学習内容	自分で書いたものを見直しながら誤字・脱字がないように丁寧にまとめることができる。	商店街の店の分布を表やグラフに表すことができる。 (表づくり)	数種類のプリントの中から必要なものを取り出しまとめていくことができる。 (商店街図作り)	写真やその他の資料をもとに文章化して一文字一文字丁寧にまとめることができる。	店の人の工夫や苦勞を感じ、自分の感想も含めてまとめることができる。
交流	はっきりした声で自分の言葉で発表することができる。	グラフから分かることをはっきりした声で発表することができる。	自分のしたことを2～3語文で発表することができる。	店の様子をはっきりした声で進んで発表することができる。	

このように子どもたちが、自分の課題を理解し、意欲をもって調べたことを個に応じた内容でまとめる活動を行えるようにしたい。

#### 本時仮説

○○○商店街について分かりやすく書いてまとめたいという思いがもてるようにするために、

- ①まとめるためのモデル提示や手順表の確認
- ②個に応じた教材の用意
- ③活動の場の工夫

を行えば、見通しをもって進んで学習し、発表することができるであろう。

#### 手立て1 まとめるためのモデル提示や手順表の確認

子どもたちはインタビューした内容を数枚の紙に書いたり、1枚の紙に補足説明を加えたりしている。まだ整理されていない状態を分かりやすいまとめ方にするために“このようにつくればいい”という

- ・ まとめ方のモデル (B児 E児)
- ・ 書きまとめの手順表 (A児 C児 D児 F児)

を用意する。

#### 手立て2 個に応じた教材の用意

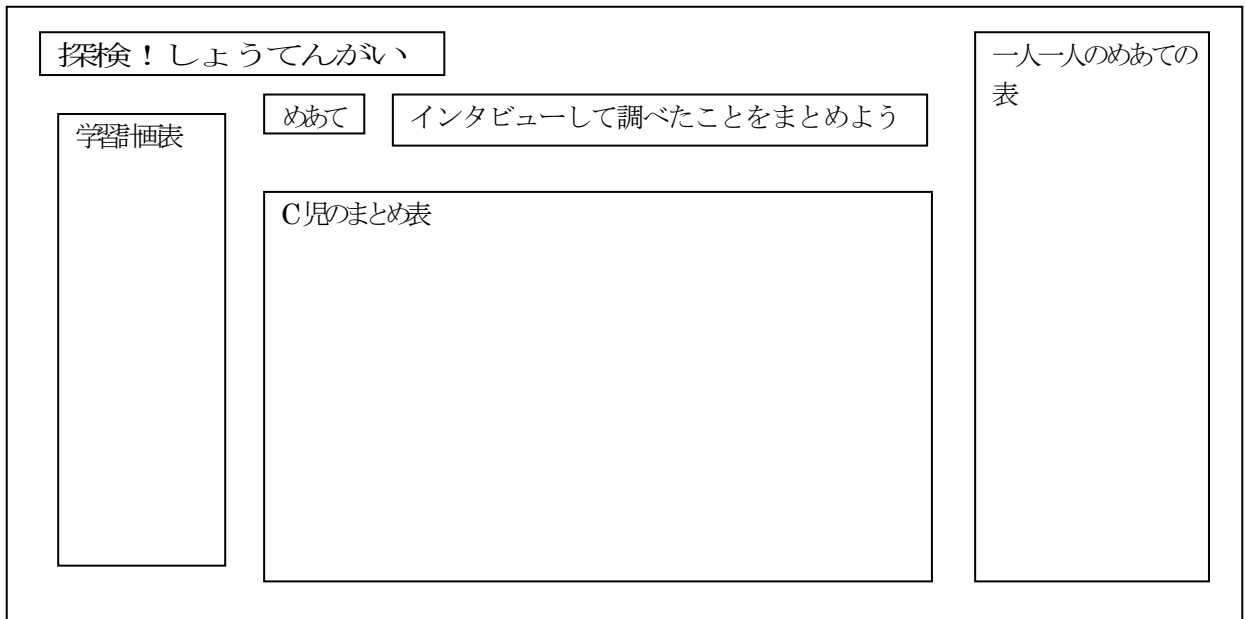
調べた資料をもとに分かりやすくまとめるために個に応じて次の教材を用意する。

- A児・・・台紙 店の写真 まとめるための升目の用紙 インタビューした資料
- B児・・・商店街の店を調べた資料 表 グラフ
- C児・・・商店街白地図 台紙 写真 商店街を調べた資料
- D児・・・台紙 店の写真 インタビューした資料 まとめるための縦線の用紙
- E児・・・台紙 店の写真 インタビューした資料 まとめるための縦線の用紙
- F児・・・台紙 店の写真 インタビューした資料 まとめるための縦線の用紙

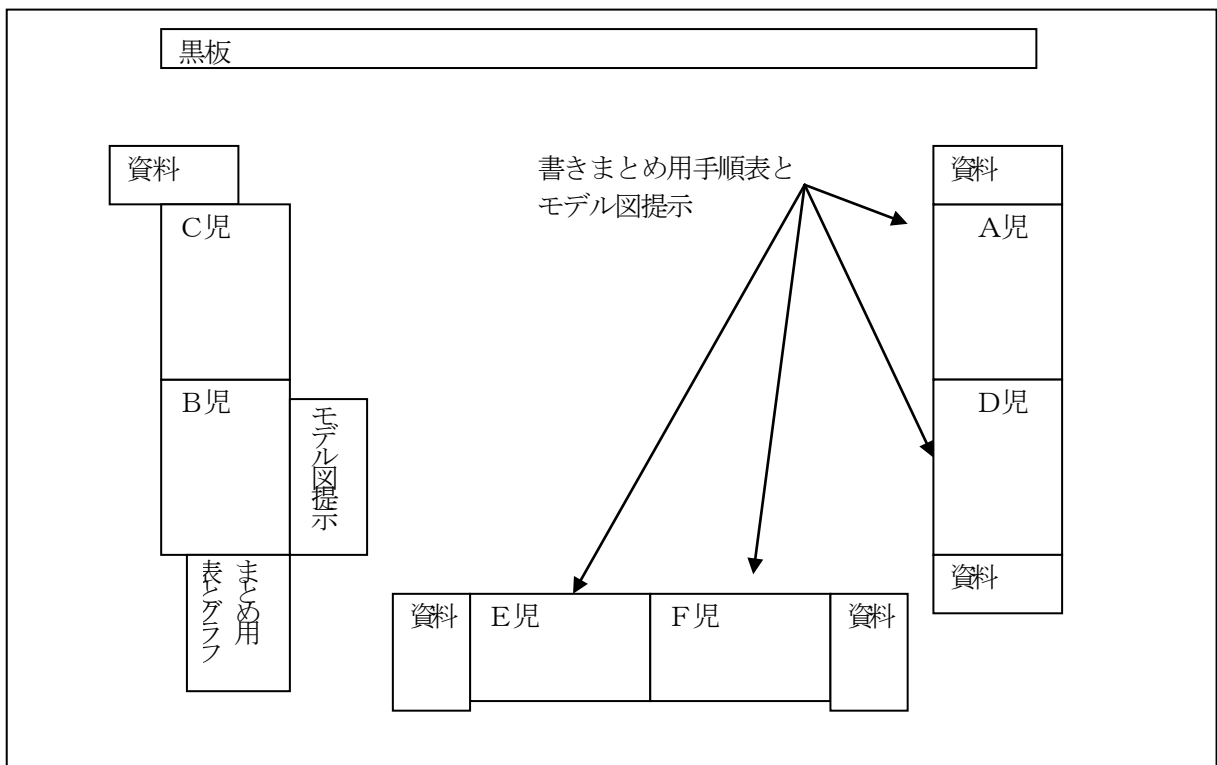
#### 手立て3 場の工夫

場の工夫として、子どもたちがたくさんの資料を整理しやすいように、また、手順表(モデル資料)を見やすいように配置を工夫するとともに、教室の机配置においても動線を考えることによって活動しやすい環境ができると考える。(9. 場の設定 参照)

## 8. 板書計画



## 9. 場の設定



7. 本時の展開

学習活動と内容

- インタビューしたことを思い出し、本時のめあてをつかむ。
  - 学習計画から、今日が7番目の学習であることを確認する。
  - 本時のめあてをつかむ。

インタビューして しらべたことを まとめよう

○一人一人、何について書きまとめていくのか確認する。

- 調べたことをまとめる。

	A・D児	B児	C児	F児	E児																									
学 習 活 動	<p>インタビューしたことをA児はマス目の紙にD児は横線の紙に清書して書く。</p> <p>(資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ お店の写真</li> <li>○ お店にあるもの</li> <li>○ インタビュー内容</li> </ul>	<p>商店街分布をもとに表やグラフに書き表す。</p> <p>(資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○前時に調べた表 ↓</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>肉屋</td> <td>魚屋</td> <td>薬屋</td> <td>病院</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> </tr> </table> <p>○グラフ</p> <p>肉屋 魚屋</p>	肉屋	魚屋	薬屋	病院	・					・	<p>インタビューの用紙からまとめの紙に必要なことを書き、商店街地図に貼る。</p> <p>(資料) ○インタビュー用紙 写真</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 商店街地図 一覧表</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>黄</td> <td>1</td> <td>A商店</td> </tr> <tr> <td>ピ</td> <td>2</td> <td>B薬局</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	黄	1	A商店	ピ	2	B薬局		3			4	・		・	・	<p>インタビューしたことをまとめる。</p> <p>(資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 店の写真</li> <li>○ 店にあるもの</li> <li>○ インタビュー内容</li> </ul>	<p>インタビューしたことをまとめる。</p> <p>(資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 店の写真</li> <li>○ 店にあるもの</li> <li>○ インタビュー内容</li> </ul>
肉屋	魚屋	薬屋	病院	・																										
				・																										
黄	1	A商店																												
ピ	2	B薬局																												
	3																													
	4	・																												
	・	・																												
支 援	<p>活動を進める言葉かけをする。</p> <p>手順が入ったモデル図を使ってまとめの仕方を提示する。</p> <p>文章がおかしくないか、自分で読む練習をしたり先生に聞いてもらったりして確かめる。</p>	<p>資料をどこに活用するのか簡単な言葉や指さしの指示で支援する。誉めながら活動を進める。</p>	<p>活動を進める言葉かけをする。</p> <p>使用するプリントの量が多いので引き出しを用意して、その中に整理して入れ、使用する順番に番号をつけておく。</p>	<p>単語で書くのではなく、話しをするように文章で記入するよう、言葉かけを行う。</p> <p>どこに何を貼ったらいいのかモデル図を使ってまとめの仕方を提示する。</p>	<p>文と写真を合わせたまとめができるように声かけをする。</p> <p>モデル図を使ってまとめの仕方を提示する</p>																									

※ 早く終わった子どもはクイズ交流の準備を始める

- 本時学習を振り返り、発表の際のめあてを確認し、今日学習したことについて発表する。
- 次時の学習について知る。